



学校教育目標『つながる 続ける 創り出す』

令和5年2月22日

横浜市立三ツ境小学校

学校長 遠山 松雄

# 三ツ境小だより 3月号

## 春の訪れを感じながら

校長 遠山 松雄

立春が過ぎ、少しずつ春の訪れを感じられるようになってきました。梅の開花のたよりも各地から聞こえてくるようになりました。平安時代に活躍した菅原道真は梅をこよなく愛し、大宰府に左遷されたときに「東風吹かばにほひおこせよ 梅の花 主なしとて 春を忘るな」という歌を詠んでいます。彼を祭神とする天満宮には、梅が植えられています。京都の北野天満宮の御土居の梅や湯島の白梅もそろそろ見頃ではないでしょうか。道真のように梅に思いを寄せて一首つくることはできませんが、紅い花が開いた学校の梅の木に春が近づいていることを実感しました。「梅は咲いたか、桜はまだかいな」梅の次には桜を待つ、古から続く季節を感じとる風情を大切にして、春の息吹を感じ、春の訪れを待ちたいと思います。

今年も各地で、「ピンクシャツデー」というイベントが行われています。ピンクシャツデーは、カナダのハイスクールでピンクのシャツを着て登校した男子生徒がからかわれ、それを知った2人の上級生の呼びかけにより、賛同した多くの生徒がピンク色を身に着けて「いじめストップ!」の意思表示をとり、いじめがなくなったことに由来します。この話がメディアに取り上げられ、カナダ全土に広がり、2月の最終週の水曜日を“ピンクシャツデー”と宣言しました。カナダの2人の高校生から始まった取組が、今では世界180か国以上に広がっています。人々の中にある「差別や偏見」と向き合い、多様性を認め合い、改めて「いじめ」や「差別や偏見」を許さないという人権感覚を養っていきたいと思います。県内では「ピンクシャツデー2023 in 神奈川」というイベントが今月行われています。

新型コロナウイルス感染防止に関して、文部科学省から「卒業式におけるマスクの取り扱いに関する基本的な考え方について」が発出されました。それを受けた横浜市教育委員会のガイドラインに基づいた「卒業式におけるマスクの取扱い等について」を、卒業生並びに卒業生の保護者の皆様にお知らせします。また、年度内の卒業式以外の学校教育活動についてはこれまで通りとなります。学校におけるマスクの着用の考え方の見直しは4月1日から適用となっていますので、今後、横浜市教育委員会の変更に合わせて、見直しを行っていきます。

3月は、様々な生き物が新たな息吹を感じて活動を始め、花開く春がやってくる時期です。私たち人間にとっても、新たな目標に向けて旅立つ時期でもあります。一年間、四季の移ろいの中で成長をした子ども達には、春の新たな息吹を胸に抱いて、それぞれ一つ上のステージへとステップアップしてほしいと思います。今年は、109名の6年生が卒業を迎え、それぞれの進学先に向かって羽ばたいていきます。別れは寂しいことでもあります。次のステップに向かう旅立ちの機会であり、これまでと違う新しい人たちと知り合う機会でもあります。それぞれの新しい場所で、自分をさらに磨き上げ、成長して行って欲しいと思います。地域の皆様には、今後も様々な場面で、地域で育つ卒業生を見守っていただくとともに、温かい言葉をかけていただければ幸いです。

## ● 授業参観・懇談会のお知らせ ●

今年度最後の授業参観・懇談会を、次のように行います。

2月24日(金)	3年・6年	2月28日(火)	2年・5年
3月2日(木)	個別支援学級	3月3日(金)	1年・4年
☆1・2・3年・個別	参観13:35～	懇談会14:45～	
☆4・5年	参観14:25～	懇談会15:35～	

なお、6年生の授業は、学習発表会となります。

☆1組参観	8:45～	懇談会	9:35～
☆2組参観	9:35～	懇談会	10:40～
☆3組参観	10:40～	懇談会	11:30～

## ▲▼▲学校報告会▲▼▲

三ツ境小学校の今年度の取組についてお知らせする「学校報告会」は、昨年度の冊子での「書面報告会」ではなく、ロイロノートにて資料を送信する「書面報告会」といたします。送信は、各学年の懇談会終了後となります。

### \*第66回 卒業証書授与式\*

1 日時 3月17日(金) 9:15～9:35受付  
9:50～ 卒業生入場

2 場所 体育館

○保護者は2名までの参加とさせていただきます。

○今年度も、1～5年生は登校せず、自宅学習日となります。16日(木)に全校児童による「お別れ式」を行います。

### ★★離任式★★

今年度も修了式の後、離任式を行います。

詳細は、後日お知らせいたします。

日時 令和5年3月24日(金)

10:50～11:50

校内放送(テレビ)での式となります。ご来校いただいても参列できません。ご了承ください。

専任 吉田より

児童支援専任として2年間、子どもたちが安心して、安全に学校生活を送るために何ができるかと考えてきました。

子どもの最大の教育環境は教師であると言われていました。平日、小学校の教師は、もしかしたら保護者の方よりも多くの時間を子どもたちと一緒に過ごしています。自分自身のかかわり方全てが子どもたちの成長につながると捉え、今後も三ツ境小学校の子どもたちの教育環境がよりよいものとなるよう努力していきたいと思えます。

進学、進級、入学を目前とした残り1か月、子どもたちと過ごす時間を大切に過ごしていきます。ご家庭でもお子様とゆっくり話す時間をつくり1年間の成長や頑張りをふり返っていただきたいと思えます。

最後に、警察から児童のスマホ利用啓発のチラシが届きました。学校だよりとともに配付しますので、ご家庭で話し合う材料としていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

